

# 2021夏季闘争ニュース

No. 21-07 2021年6月1日  
発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部  
【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>  
[メ-ル union@r05.itscom.net](mailto:union@r05.itscom.net)

## 2021年Webメーデー参加

コロナ禍・3度目の緊急事態宣言の中で、2021年のメーデーは、web動画配信による開催・参加となりました。今回はおもに労協事務所からの参加記です。

### 連合メーデー 神津会長挨拶

\*5月7日午後現在：13,927回視聴。

連合第92回メーデー中央大会は、2021年4月29日(木・祝)10:30~11:00、YouTubeでライブ配信。35分過ぎから司会 山本連合副会長登場。40分過ぎから神津会長挨拶。

◆コロナ禍で「働くことを軸とする安心社会」が求められる。◆ワクチンと同じように、必要とされるすべての人びとに、雇用保障・生活保障を。すべての人びとをカバーする包摂することの意味を考えよう。◆ミャンマーでの暴挙に、ITUCとともに抗議する。すべての働く仲間が心ひとつに！



47分後：政府を代表して田村厚労大臣、

52分後：東京都・小池都知事、の挨拶中継

62分後：三鷹市社会福祉協議会ケアマネ、

私鉄総連東京地下鉄労組委員長、の声。

67分後：在日ビルマ市民労働組合・ミンスイ会長からの訴えがあり。

80分過ぎ：基幹労連・杉原さんの閉会挨拶&団結ガンバローで終わりました。

### 全労連メーデー 小畑議長挨拶

\*5月7日午後現在、8,132回視聴。

5月1日(土)10:30~11:00、代々木公園野外ステージで「無観客」開催。ライブ配信されました。YouTube上では34分過ぎから、ファンファーレとともに開始。冒頭、全労連・小畑議長からは、

①女性・非正規労働者の困難、一定の成果あるがさらに取組みを

②命を守る取組みを最優先に

③政府・財界のコロナ便乗「成長戦略」に抗し「8時間働けば誰もが人間らしく暮らせる社会」に、「公正な社会」をめざそうと訴え、最後にミャンマーの軍部の暴挙に抗議すると挨拶しました。

43分後：NPO法人医療制度研究会・本田さん、

47分後：日本共産党・志位委員長が挨拶、

52分後：約5分間、同日開催の日比谷メーデーからの連帯メッセージが朗読されました。





58 分後からは、各地の会場を結んで、福島と広島からそれぞれ県労連委員長の訴え。64 分後から、東京医労連・千田女性部長ほか 4 名の報告と「最賃音頭」。69 分後からは首都圏青年ユニオン・尾林事務局次長から、非正規労働者の現状と闘いの報告。

73 分後、福祉保育労東京・佐々木書記長から、メーデー宣言案提案・採決。

80 分後から、東京地評・荻原議長より団結ガンバロー！ で終了しました。

## 日比谷メーデーweb + 新橋駅スタンディング

2021 年日比谷メーデーは、「働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守ろう」とコロナ禍でも、規模を縮小して開催。会場の日比谷野外音楽堂が緊急事態宣言で、無観客貸し出しとなり、各団体 1 名限定、オンラインライブ併用で進行した。

### ■日比谷メーデー・スローガン

- ★福島原発事故を忘れない！原発ゼロ社会・復興の実現を！
  - ★コロナ解雇を許すな！雇用継続と休業・生活補償の充実を！
  - ★なくせ貧困・格差・差別、8 時間働けば暮らせる社会を！
  - ★9 条改憲反対！辺野古新基地建設阻止！菅政権は退陣を！
- (レイバーネット 報告：第 92 回日比谷メーデー より)



## 行ってみました・無観客メーデー・・・目黒労協事務局ルポ

2021 メーデーは昨年に続き web 参加。ただ 4 月までは「限定人数で会場開催」が迫及されていました。予定時刻に会場に行ってみると・・・

**連合** は、当初 4 月 29 日に、代々木公園での開催が予定されていましたが、急きよ都内会場での開催としました。個人的に毎年会場に参加しているため、会場変更を知らず、代々木公園に行ってみました。式典は行われていませんでした。「会場変更」などの案内も見当たらず、私と同じように、会場付近を探しているような人も、見受けられました。



無人の代々木公園・野外音楽堂

**全労連** は 5 月 1 日、代々木公園で集会&パレードが予定されていたが、やはり緊急事態宣言でオンライン開催に。それでも会場は代々木公園ということで、一人で「立ち寄り」。野外音楽堂には少人数が参加しているだけで、基本はオンライン。私は極力、音楽堂には近づかず、公園の端の方で「見学」としました。会場の周りには、同じように駆けつけた人たちも少なからず・・・。「無参加集会」ではありましたが、屋外でやれたことは良かったのでは、と感じました。





# 投稿

## タクシー業界・職場は今・・・

昨年の「解雇・退職強要」事件では、大変お世話になり、ありがとうございました。皆さんの連帯・支援のおかげで、職場を守ることができました。

第4波の「コロナ蔓延」で目黒交通の職場では、今のところコロナは発生していません。これも、車内の消毒を徹底し、同時にお客さんと運転手の間を、ビニールシートで遮断するなど、対策をしっかりやっているからだと思います。仕事の方は、売上が大幅に減収になり、タクシーの賃金は歩合制なので、賃金もダウンして生活はひっ迫しています。しかし、国の雇用調整助成金(休業補償)などで、何とかしのいでいる状況です。



2020 秋移転後の目黒交通車庫(碑文谷 5 丁目)

目黒交通では、第三次緊急事態宣言の発令で、基本的には5月31日まで休業しています。5月15日までは一部(5台)を稼働させており、さらに17日からは徐々に稼働を増やしていく予定です。また、さらに緊急事態宣言が延長された場合は、6月15日まで休業になる可能性もあります。

会社の最近の対応は、昨年の解雇問題の教訓から、会社再建のためにも、多少「労働者の待遇」を考慮しているように思います(\*例えば以前は、正規乗務員とその他では歩合(賃率)に差がありましたが、今般、全乗務員で一律60%に改善)。また、社長は雑誌・東洋経済のインタビューの中で(注1:下記)、今が「買収」のチャンスと考えており、実際、月島交通を買収し、目黒交通・葛飾営業所を開設しています。コロナ後を見据えて今のうちに・・・と考えているようですが。

最後に、タクシー業界に対し、河野規制改革相や規制改革推進会議の竹中平蔵氏は、ライブドア(白タク合法化)推進と同時に、ダイナミックプライシング(運賃の変動制)を導入しようとしています。これは、雨が降ると忙しくなるので運賃を上げ、暇な夜間は運賃を下げるというように、運賃を「変動」させるものです。これが導入されると利用者は、「どうして今日の料金は高いの?」、運転手は「今日は雨が降っているから・・・」となり、利用者とドライバーのトラブルも予想され、現場では大変混乱することが予想されます。

このようなダイナミックプライシングは、利用者にとってもタクシー労働者にとっても、利便性どころかデメリットでしかありません。今年の春闘では、業界経営者団体や会社にも、この制度導入に反対するよう、要求書を提出しました。今後、上部団体や地域のみなさんと連帯し、多くの人に訴え・お知らせし、必ず導入を阻止したいと思います。そのためにも、目黒交通の組合員も一致団結し、頑張っていきたいと思っています。

(自交総連・目黒自動車交通労組/知念委員長)



注1: 「失業給付勧め、600人解雇」のタクシ会社の今」  
東洋経済オンライン 2021/03/20  
<https://toyokeizai.net/articles/-/417532>  
\*目黒労協FB・2021/3/25 に収録

## 職場は今…目黒区職員労働組合では、新規採用職員の組織化に全集中

今年度、目黒区には100人を超える新規採用がありました。近年は定年退職の人数も多い年代で、新規採用も増えています。通常、各職場にいる支部の役員が短時間説明をして加入書を書いてもらいます。今までなら、周りのほとんどの職員が加入者であることもあって、新採職員も割とすんなり加入していました。

最近はその支部の役員が忙しく当たりきれないこともあって、説明会をお昼休みに弁当を出して行うなどの試みもしました。しかし、昨年、今年とコロナ禍で説明会もままならない状況ですので、個別に対応することとし、全ての新採職員にお昼休みなどを使って説明をしました。役員は連日対応に追われています。が、新採職員もLINEなどで情報交換しあって様子を見て対応するので、なかなか加入につながりません。

最近の職員は、組合の助け合いの趣旨や存在意義より、組合費を払うことへの個人的なメリットを追求する傾向があるように思います。そのためには、魅力ある組合活動をどう作るか、そして組合財政とどう両立させるか、これが課題です。  
(目黒区職労/通信員)



### 5月25日 目黒労協執行委員会開催

5/25の目黒労協執行委員会は、土建目黒会館にて7名参加で開催。「緊急事態宣言」延長の状況の中で、当面5/29土曜日の学芸大学未組織宣伝、6/3木曜日夕方のJAL争議支援目黒駅宣伝も、6/20頃まで緊急事態宣言延長となれば、ともに中止とすることとしました。

6/17のJAL株主総会宣伝の取り組みは、争議団も実施の方向とのことで、取り組みを行う事としました。次回執行委員会は6/22 土建目黒会館での予定です。



### 5月27日全労連東京地評争議支援総行動

5/27全労連・東京地評争議総行動、朝一は東京電力、次は日本郵政と、巨大企業本社前から一日行動にスタートしました。今回の総行動、シュプレヒコールのかわり拍手という形ですが、参加者はいつも以上。目黒労協事務局からも、一日を通して参加(プラス部分参加)。

各争議集会の場では多くの「目黒地域関係者」が、ピラマキなどのお手伝いや、参加する姿がありました。フェイスブックなどで参加記もお知らせいただいています。最後は天王洲アイル JAL 本社前に183名が参加、雨も上がったところで、シュプレヒコール(拍手)で散会しました。



**各争議の紹介なども目黒労協HP (<http://meguro-rokyo.jp/>)で報告:見てね!**